

ファイルワゴン

取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよく読みいただき、未永くご愛用いただきますようお願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

**警告**

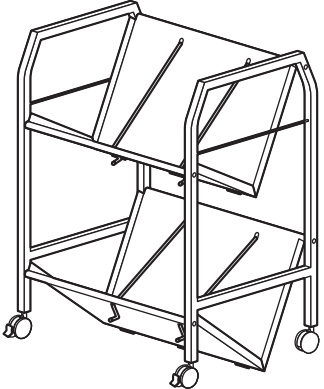
◎ 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

**注意**

◎ 棚に体重をかけたり、もたれかかったりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
◎ 棚の上にトータルで最大積載質量（等分布）以上となるものを乗せないでください。
1段当たりの最大積載質量 25kg
◎ 移動するときは、キャスターのストッパーを解除してください。解除していない状態で引きずったり、押したりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
◎ 段差がある面で落下や衝撃を加えたり、凹凸や溝のある床面で移動したり使用したりしないでください。破損の原因になります。
◎ 乱暴な取り扱い、改造、分解は絶対にしないでください。破損やケガをすることがあります。
◎ 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
◎ 用途以外では使用しないでください。ケガをすることがあります。
◎ ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
◎ 直射日光や、ストーブなどの高熱を避けてください。変形、変色及び火災の原因になります。
◎ この製品は室内用です。野外、水のかかる所では使用しないでください。故障やサビの原因になります。

品質表示				
品名	寸法（単位：mm）			質量 （単位：kg）
	幅	奥行	高さ	
ファイルワゴン	570	400	720	7.0

構造部材	
フレーム	20mm×20mm×t1.0スチール角パイプ 粉体塗装：白色
棚板	t0.8mm スチールプレート 粉体塗装：白色
棚板受け	φ16×t1.0mm スチールロッド 粉体塗装：白色
キャスター	φ60ナイロン双輪キャスター



メンテナンス・お手入れ方法

- 定期的にボルト・キャスターの点検をし、緩みがある場合はしっかりと締めなおしてください。
- 通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合は薄めた中性洗剤をよく絞った布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように水に浸し固く絞った布で汚れを拭き取り、その後柔らかい布で乾拭きしてください。
※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は使用しないでください。

保証期間

日本国内において、目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用・改造による故障など、また火災・天災による損傷を除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から外観・表面仕上げ＝1年、可動部＝2年、構造部材＝3年とさせていただきます。
保証期間中の製品不具合については、製品の修理、部品の交換にて対応させていただきます。

■ 製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記にお願いいたします。

藤沢工業株式会社

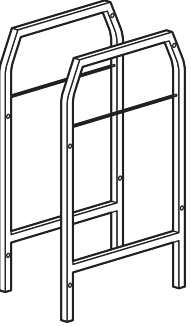
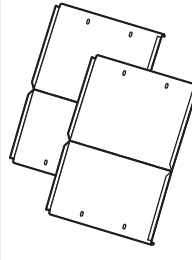
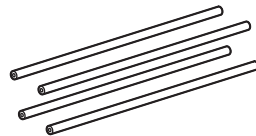
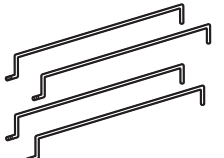
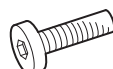
JOIFA432

本社：岐阜市日野南 7-1-7
東京：東京都中央区八丁堀 2-8-2 八丁堀共同ビル3F
大阪：大阪府中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205

TEL (058) 247-3311
TEL (03) 3552-8824
TEL (06) 6761-5511
TEL (092) 433-5599

部材・部品一覧表

●組立前に部材・部品をご確認ください。

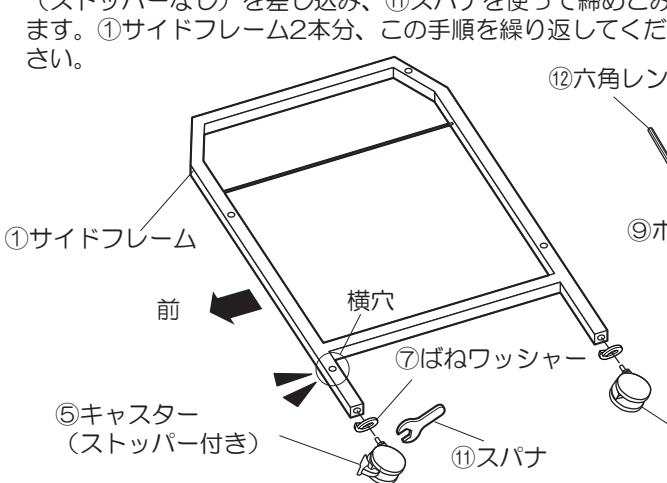
① サイドフレーム：2個	② 棚板：2枚	③ 継ぎパイプ：4本	⑤ キャスター（ストッパー付き）：2個	⑦ ばねワッシャー：4個	⑩ キャップ：8個
					
		④ 仕切りバー：4本	⑥ キャスター（ストッパーなし）：2個	⑧ ワッシャー：8枚	⑪ スパナ：1本
					
				⑨ ボルトM6×35：8本	⑫ 六角レンチ：1本
					

組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

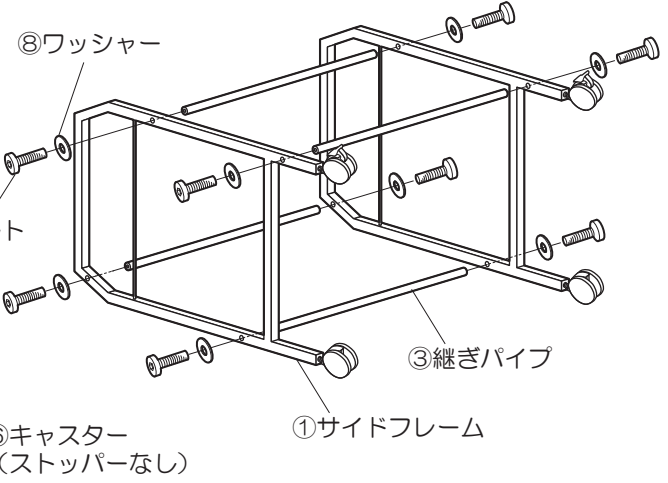
手順 1

下図のように①サイドフレームの低い位置に横穴(▼)がある側の下部穴に、⑦ばねワッシャーを通した⑤キャスター（ストッパー付き）を差し込み、⑪スパナを使って締めこみます。もう片側の下部穴に⑦ばねワッシャーを通した⑥キャスター（ストッパーなし）を差し込み、⑪スパナを使って締めこみます。①サイドフレーム2本分、この手順を繰り返してください。



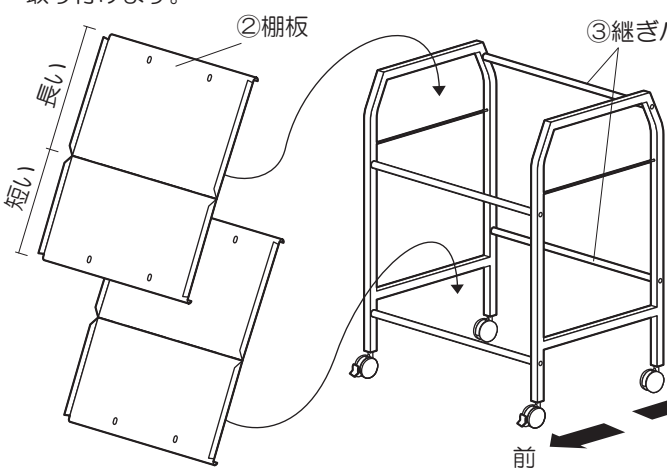
手順 2

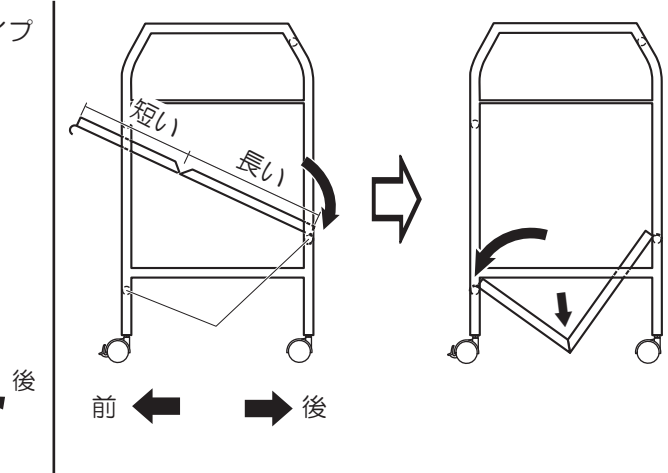
①サイドフレームの横穴と③継ぎパイプの穴位置を合わせ、⑧ワッシャーを通した⑨ボルトを差し込み、⑫六角レンチを使って締めこみます。



手順 3

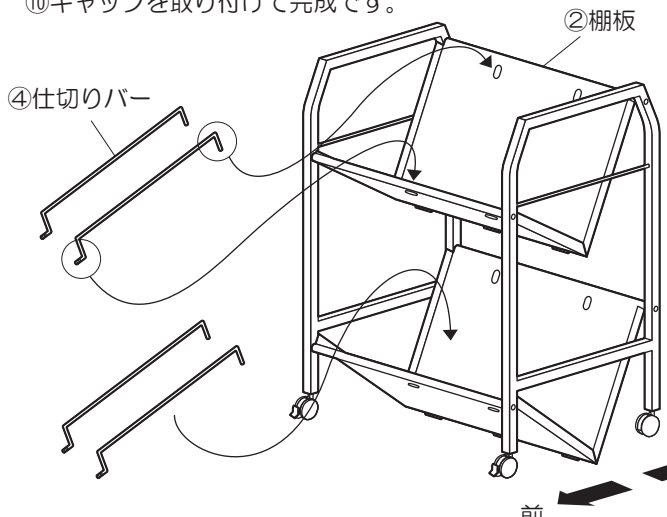
①サイドフレームを立てて置き、下段後ろの③継ぎパイプに②棚板の長い側の先端を引っ掛けます。②棚板を下図のように折りたたみながら下段前の③継ぎパイプに②棚板の短い側の先端を引っ掛けます。同様の手順で上段にもう一枚の②棚板を取り付けます。

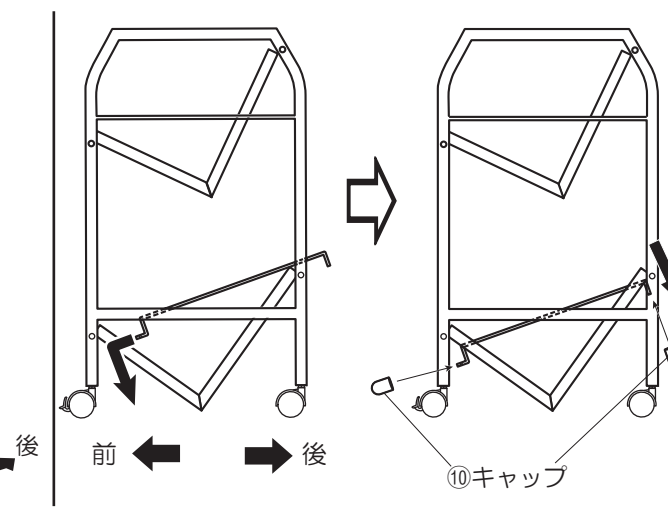




手順 4

②棚板の前側の穴に④仕切りバーの先端を下図のように差し込み、もう片側の先端を②棚板の後側の穴に差し込みます。これを繰り返し、上段・下段それぞれの②棚板に2本ずつの④仕切りバーを差し込みます。全ての④仕切りバーの両端に⑩キャップを取り付けて完成です。





2021.10